



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 株式会社 ヤマシナ  
 コード番号 5955 URL <http://www.kk-yamashina.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀 直樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 木村 隆宣

TEL 075-591-2131

四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	4,374	4.0	264	47.1	274	56.9	171	21.7
29年3月期第2四半期	4,206	0.7	179	22.0	175	20.9	219	59.3

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 188百万円 (10.6%) 29年3月期第2四半期 170百万円 (33.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	1.24	
29年3月期第2四半期	1.58	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	14,381	9,869	68.3
29年3月期	14,155	9,820	69.1

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 9,828百万円 29年3月期 9,783百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		1.00	1.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				1.50	1.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 1円00銭 記念配当 0円50銭

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	5.6	480	12.4	490	6.8	320	27.5	2.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	143,611,765 株	29年3月期	143,611,765 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	4,461,585 株	29年3月期	4,461,582 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	139,150,183 株	29年3月期2Q	139,150,185 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善などを背景として、緩やかな景気回復基調で推移いたしました。個人消費の本格的な回復にはいまだ時間を要する状況にあります。また、米国の政策運営、通商政策の動向や国際情勢の不安定などから、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの主要取引先である自動車業界においては、メーカーの国内販売台数が堅調に推移したものの、世界経済の動向及び自動車の海外生産化等の不安要素もあり、国内市場の先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のもと当社グループにおいては「設立100周年」を迎え「不可能を可能に変える斬新で安全な技術を、世界の産業に広く安定供給し、すべての人のすばらしい未来と豊かな生活に貢献する」を新たな経営理念と致しました。

新たな経営理念のもと、研究開発力、購買力、生産技術力の向上を図り、社会が望む魅力的な製品開発・提案を続けております。製品開発においては、新たにCFRP用ファスナー「アルアーマ®ナット」の開発を行い企業体質の強化を図っております。

※CFRP用ファスナー「アルアーマ®ナット」・・・アルミ合金を使用したナットで、その表面に特殊な硬質アルマイトをベースにしたアルアーマ®処理を施し、電気絶縁性を確保し、電食の発生を防止する

その結果、当第2四半期の連結業績は、売上高4,374百万円（前年同四半期比4.0%増）、営業利益264百万円（前年同四半期比47.1%増）、経常利益274百万円（前年同四半期比56.9%増）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、171百万円（前年同四半期比21.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (金属製品事業)

主要取引先である自動車業界において、受注も堅調に推移し前年同四半期に比べ、売上高は3,562百万円（前年同四半期比3.9%増）、営業利益は307百万円（前年同四半期比48.0%増）となりました。

## (電線・ケーブル事業)

電線・ケーブル事業におきましては、近年受注の低迷により厳しい状況が続いております。その状況のもと、経費削減及び受注確保に努め、売上高は703百万円（前年同四半期比6.5%増）、営業利益は17百万円（前年同四半期比65.1%増）となりました。

## (不動産事業)

保有不動産について、安定した稼働率の確保に努めており、売上高は100百万円（前年同四半期比9.1%減）、営業利益は57百万円（前年同四半期比5.3%減）となりました。

## (その他の事業)

その他の事業については、主として売電事業から構成されておりますが、ソーラーパネルの設置を保有不動産の有効活用目的に限定することで事業リスクの低減を図っており、売上高は7百万円（前年同四半期比1.9%減）、営業利益は1百万円（前年同四半期比141.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて307百万円(4.6%)増加し、7,032百万円となりました。これは、現金及び預金が161百万円増加し、受取手形及び売掛金が13百万円、商品及び製品が58百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて81百万円(1.1%)減少し、7,349百万円となりました。これは、建物及び構築物が37百万円、有形固定資産のその他が42百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて228百万円(9.2%)増加し、2,710百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が117百万円、その他が86百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて51百万円(2.8%)減少し、1,802百万円となりました。これは、長期借入金71百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて48百万円(0.5%)増加し、9,869百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上が171百万円、配当の実施が139百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月30日に公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,703,955	2,865,161
受取手形及び売掛金	2,177,620	2,190,645
電子記録債権	304,311	340,366
商品及び製品	534,529	593,014
仕掛品	339,676	328,346
原材料及び貯蔵品	383,149	408,249
その他	283,604	308,530
貸倒引当金	△1,977	△1,977
流動資産合計	6,724,871	7,032,337
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,374,261	1,336,333
土地	4,378,253	4,378,253
その他(純額)	1,051,585	1,008,649
有形固定資産合計	6,804,101	6,723,236
無形固定資産		
のれん	79,992	74,564
その他	31,661	25,777
無形固定資産合計	111,654	100,342
投資その他の資産		
破産更生債権等	1,039,269	1,039,269
その他	547,535	557,087
貸倒引当金	△1,071,657	△1,070,787
投資その他の資産合計	515,146	525,569
固定資産合計	7,430,902	7,349,147
資産合計	14,155,773	14,381,485
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	932,689	1,050,291
短期借入金	941,000	941,000
未払法人税等	22,561	17,707
賞与引当金	88,880	118,313
その他	496,189	582,894
流動負債合計	2,481,322	2,710,207
固定負債		
長期借入金	309,321	237,327
退職給付に係る負債	382,196	400,939
役員退職慰労引当金	23,770	27,480
資産除去債務	46,252	46,344
その他	1,092,030	1,090,105
固定負債合計	1,853,569	1,802,196
負債合計	4,334,891	4,512,403

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	90,000	90,000
資本剰余金	6,414,158	6,414,158
利益剰余金	1,990,125	2,022,893
自己株式	△131,729	△131,729
株主資本合計	8,362,553	8,395,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,746	15,239
土地再評価差額金	1,433,031	1,433,031
為替換算調整勘定	△20,777	△15,564
その他の包括利益累計額合計	1,421,000	1,432,706
非支配株主持分	37,327	41,053
純資産合計	9,820,881	9,869,081
負債純資産合計	14,155,773	14,381,485

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	4,206,446	4,374,551
売上原価	3,338,965	3,423,574
売上総利益	867,480	950,977
販売費及び一般管理費	687,884	686,824
営業利益	179,596	264,153
営業外収益		
受取利息	2,115	1,246
受取配当金	279	390
為替差益	-	4,924
その他	22,738	12,963
営業外収益合計	25,133	19,524
営業外費用		
支払利息	5,639	4,777
為替差損	20,649	-
支払手数料	1,303	2,303
その他	2,060	1,881
営業外費用合計	29,653	8,961
経常利益	175,076	274,716
特別利益		
固定資産売却益	-	241
特別利益合計	-	241
特別損失		
固定資産売却損	26,911	-
固定資産除却損	4,210	1,307
減損損失	85,638	-
特別損失合計	116,760	1,307
税金等調整前四半期純利益	58,316	273,650
法人税、住民税及び事業税	△163,781	97,929
法人税等合計	△163,781	97,929
四半期純利益	222,098	175,720
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,453	3,802
親会社株主に帰属する四半期純利益	219,644	171,918



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	222,098	175,720
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,232	6,492
為替換算調整勘定	△54,285	5,835
その他の包括利益合計	△52,053	12,328
四半期包括利益	170,045	188,049
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	172,137	183,624
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,092	4,425

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、重要な加減算項目を考慮し、法定実効税率を使用して計算しております。